

# 知床世界自然遺産地域について



知床世界自然遺産  
SHIRETOKO WORLD NATURAL HERITAGE

北海道環境生活部環境局自然環境課

# 知床世界自然遺産 地域の概況

## 登録

2005年7月17日

## 所在地

北海道斜里町、羅臼町

面積 約71,100ha

陸域約48,700ha

海域約22,400ha

## 遺産管理機関

環境省、林野庁、北海道



知床世界自然遺産  
SHIRETOKO WORLD NATURAL HERITAGE

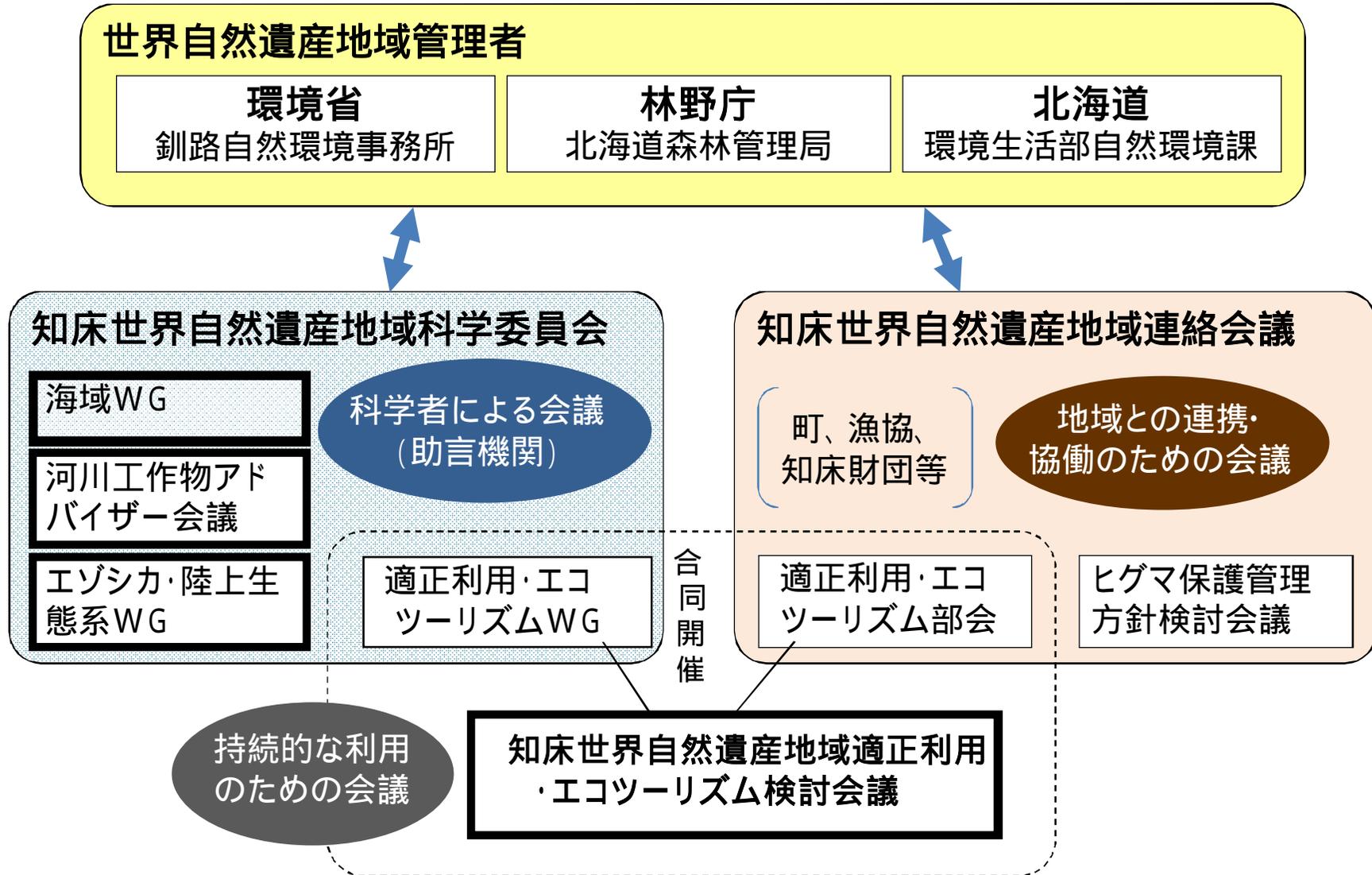


# 知床世界自然遺産 地域管理計画

## 目 的

- ・ 自然遺産としての価値の継承
- ・ 多様かつ特異な価値の遺産地域の適正な保全と管理

# 保護管理計画の実行体制



# 1 世界遺産委員会の主な勧告

海域管理計画の策定

河川工作物の改良

エゾシカ保護管理計画の策定

エコツアーリズムに関する戦略策定

# 海域管理計画

海域WG

科学的立場からの  
助言機関

専門家  
(海洋環境、魚類、海棲哺乳類等の分野)

海洋生態系の保全  
持続的な水産資源利用

漁業協同組合  
(羅臼、斜里第一  
ウトロ、網走)

関係行政機関  
(海上保安部、水産庁  
羅臼町、斜里町など)

海域管理計画の策定  
モニタリングの実施

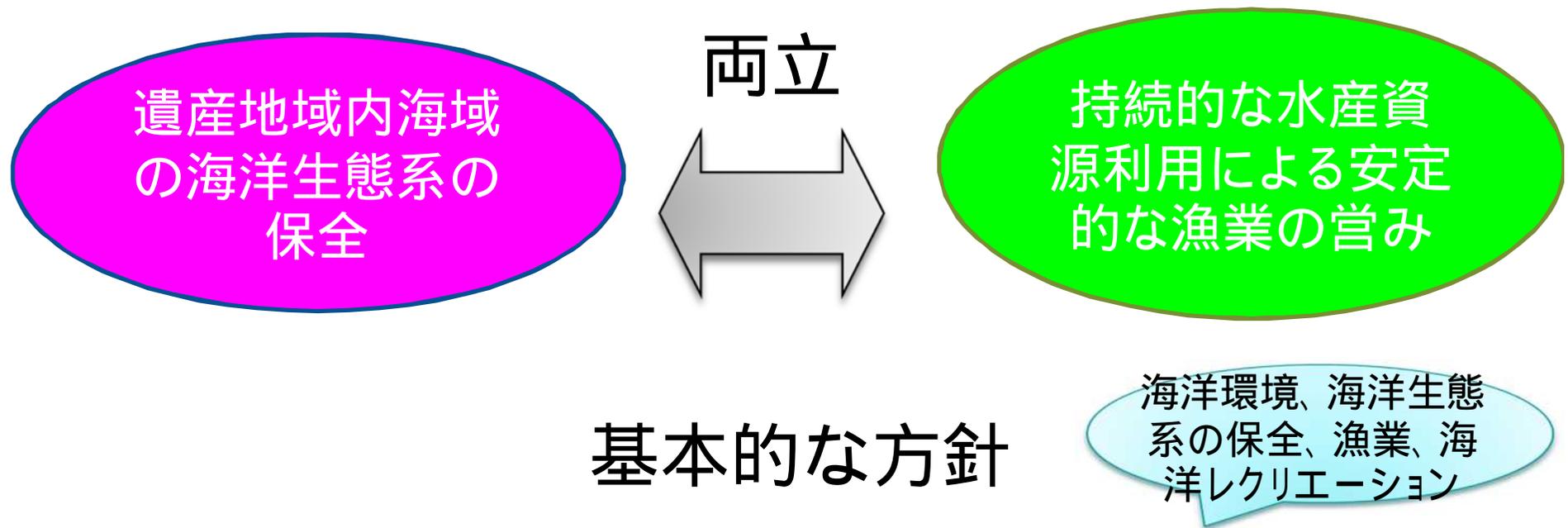
環境省  
釧路自然環境事務所

北海道  
環境生活部

事務局

# 第 期多利用型統合的海域管理計画

(平成19年12月策定)



- 既存の法制度、自主的管理、自主ルールが基調
- 海洋生態系の保全の措置、主要な水産資源の維持の方策、モニタリング手法、海洋レクリエーションのあり方を規定

# モニタリングについて

(各機関が実施する調査やモニタリング31項目を計画として位置付け)

## 1. 海洋環境と低次生産

- ✓海氷の観測(海上保安庁)
- ✓海水温のモニタリング(環境省)
- ✓クロロフィルaと水温のモニタリング(環境省)
- ✓ロボットカメラによる生物相調査(環境省)
- ✓深層水の水質、動物プランクトン調査(環境省)
- ✓浅海域の生物相の調査(環境省) など

## 2. 沿岸環境

- ✓海洋汚染に関する調査(海上保安庁)

## 3. 魚介類

- ✓サケ科魚類遡上状況の調査(北海道)
- ✓水産現勢による漁獲量の把握(北海道)
- ✓スケトウダラの漁業資源評価(水産庁) など

## 4. 海棲哺乳類

- ✓トドの資源量調査(水産庁)
- ✓アザラシの生息状況の調査(北海道) など

## 5. 海鳥・海ワシ類

- ✓海鳥の生息状況の調査(環境省)
- ✓オジロワシの生息状況の調査  
(オジロワシモニタリング調査グループ)など

## 6. 海洋レクリエーション

- ✓観光船とレクリエーションによる利用動態(環境省)

# 知床世界自然遺産地域多利用型統合的<sup>①</sup>海域管理計画見直しの概要

## 見直しにおけるポイント

現行計画の評価

### 地球温暖化を含む気候変動

流水と海洋生態系の動向から地球温暖化を含む気候変動の兆候を監視

### 生態系と生物多様性

海洋・陸上生態系の相互作用について、栄養循環、ネットワーク機能から一層の注視

### 社会経済

生態系サービスの地域社会にもたらす便益を把握するため社会経済的視点を強化

強化する視点

反映

海域管理計画の目的を堅持

次期計画

25年3月策定予定

世界自然遺産登録基準を維持

\* IUCN評価基準[クライテリア]

- ・生態系 → 季節海氷による特異な生態系  
→ 海洋生態系と陸上生態系の相互作用が顕著
- ・生物多様性 → 希少、重要種が多数生息・生育

# 河川工作物の改良

遺産地域内5河川13基のダムの改良

国有林5基、北海道7基、斜里町1基

24年度中に全て改良予定

サケ科魚類の遡上効果を確認

# 河川工作物の改良(ルシャ川)



改修前



改修後



# 第 期 エゾシカ保護管理計画

(平成19年7月策定)

# 第 期 エゾシカ保護管理計画

(平成24年4月策定)

## 背景

知床半島のエゾシカ推定数 1万頭以上

越冬地の樹皮食い イチイ、オヒョウなど

林床植物の現存量低下

生物多様性への影響 など

## 第 期計画の取組と課題

知床岬での個体数調整実施  
イネ科草本類等の若干の回復

実験的な個体数調整  
約5百頭捕獲

高山植物への食圧が懸念

夜間発砲など現行制度では困難 等

**エコツアーリズムの戦略策定**

**平成24年度中に策定予定**

**パブリックコメント実施済み**

**新たなエコツアーリズムの提案と試行**

## 2 その他の課題と取組

ヒグマの保護管理

知床半島ヒグマ保護管理方針  
の策定(平成24年3月)

ヒグマ個体群は世界有数の高密度

ヒグマは重要な観光資源の一つ

人を恐れないヒグマの増加

# ヒグマ、ごみを採食 知床国立公園 観光客不法投棄か

< 北海道新聞8月17日朝刊掲載 >

- 【斜里】オホーツク管内斜里町の知床国立公園内の道道脇で16日、不法投棄されたごみを計3頭のヒグマが食べているのが目撃された。人間の食べ物に執着すると人に近づく恐れがあり、知床財団や環境省が観光客へマナー徹底の呼びかけを強化する。斜里署は悪質な不法投棄として捜査している。
- 環境省ウトロ自然保護官事務所によると、同日午前9時40分ごろ、自然ガイドが道道脇の斜面でごみをくわえるヒグマの親子を発見。知床財団の職員が10分後に駆けつけると、別の1～2歳のヒグマがごみをあさっていた。同財団でごみを回収、斜里署が廃棄物処理法違反の疑いで現場を調べた。
- クマがごみを食べる様子が同公園内で目撃されるのはまれ。ごみは45リットル袋に入った弁当の空き容器やカニの殻、メロンなどで、観光客が投げ捨てたとみられる。現時点でクマが現場付近に執着している様子はないという。
- 同財団などは今後、現場周辺のパトロールを強化、関係機関と連携しながら注意喚起を強める。

# 観光利用とヒグマ

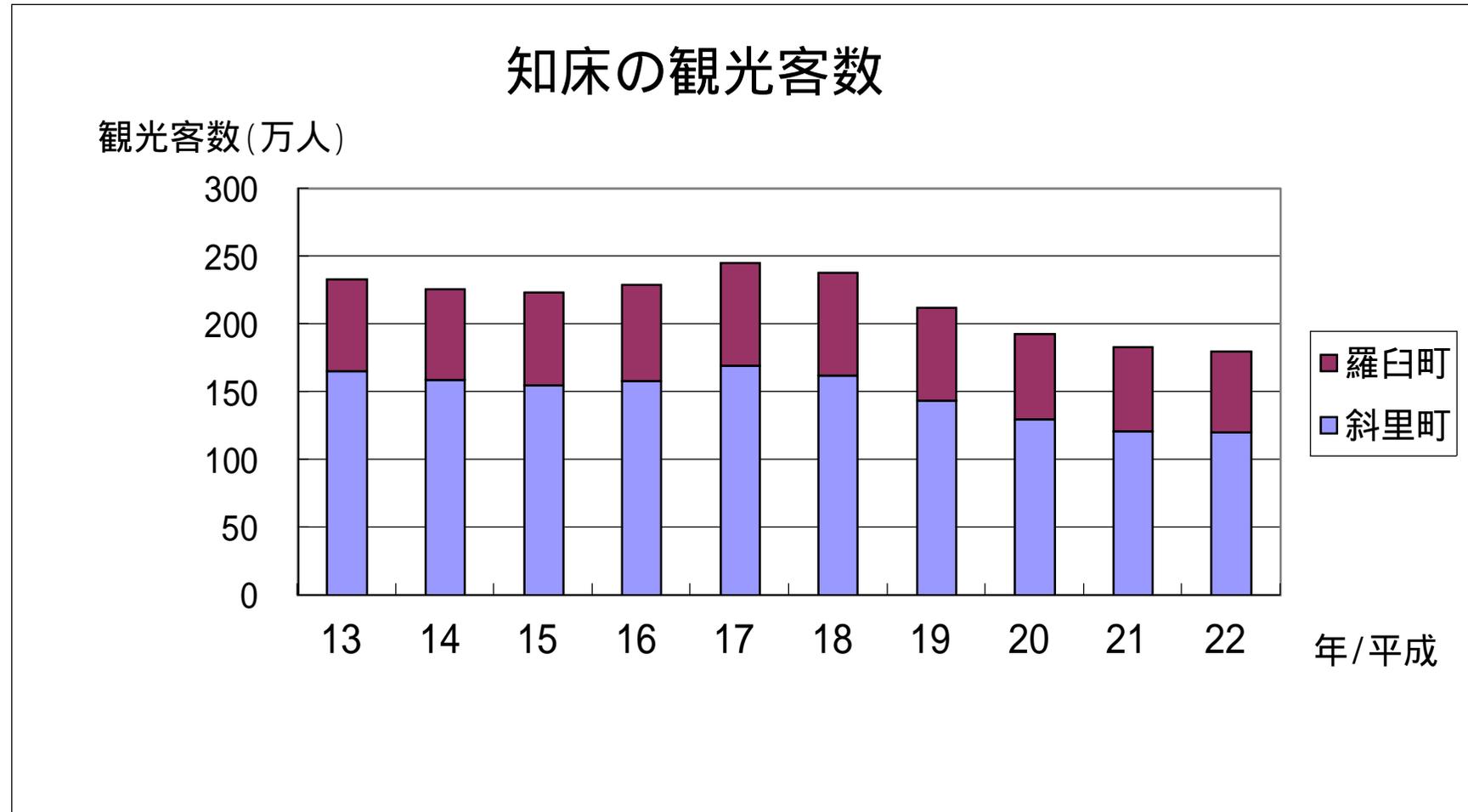
知床半島先端部と中央部

「利用の心得」を作成し自己責任での立ち入りの周知

知床5湖：利用調整地区に指定

- ・地上遊歩道の立入認定手数料
- ・ヒグマ活動期はガイドの引率
- ・人を恐れなないヒグマによる歩道閉鎖  
頻度の増加

# 知床における観光入込数の推移



# 携帯トイレ普及啓発資材

表

知床登山のマナー

## 携帯トイレを持っていますか？

知床世界自然遺産を守るために

### 携帯トイレを使いましょう！

知床には、年間1万人の登山者が訪れますが、往復約10時間の登山ルートには登山口にトイレが2ヶ所、岩尾別登山口から徒歩3時間の水場に携帯トイレが使用できる「携帯トイレブース（平成24年7月中旬設置）」があるのみです。野営地周辺などでは登山者のし尿による悪臭や水場の汚染が大きな問題となっています。また、用を足すための踏み跡が裸地を拡大させ、深刻なダメージとなっています。世界自然遺産である知床の自然を守るために携帯トイレを必ず持参しご利用ください。

**なるべく入山前にトイレを済ませ、登山道では携帯トイレのご利用を！**

- ⚠️ 携帯トイレを持参しましょう。
- ⚠️ 携帯トイレは登山口等でも販売しています。
- ⚠️ 登山口に使用済み携帯トイレの回収BOXを設置しています。

斜里町内、羅臼町内でも携帯トイレを販売しています



トイレットペーパーも一緒に持ち帰りましょう。



携帯トイレご利用中は、貴重な植物を踏みつけないようご注意ください。

斜里町、羅臼町、北海道、環境省、林野庁

平成24年4月作成

**登山口には携帯トイレの回収ボックスを設置しています。**  
**携帯トイレは登山口の回収ボックスまで必ず持ち帰りましょう。**  
**トイレットペーパーも必ず持ち帰りましょう。**  
**登山口のトイレで内容物を分別し、**  
**携帯トイレのみを回収BOXに入れてください。**

### 携帯トイレの 販売場所

**斜里町**

- 木下小屋
- 知床自然センター
- ホテル地の涯
- 岩尾別ユースホテル
- 知床世界遺産センター
- 道の駅うとろ・シリエトク
- 国設知床野営場（ボランティア活動施設）  
※キャンプ場の開場期間のみの取扱いとなります。

**羅臼町**

- 羅臼温泉野営場
- 羅臼ビジターセンター
- むらたスポーツ

### 携帯トイレブース・ 携帯トイレ回収場所

**携帯トイレブース** ※H24年7月中旬頃設置  
**銀冷水**（岩尾別登山口から徒歩3時間程度）

**斜里町回収場所**

- 岩尾別登山口に回収BOX（トイレ横）
- 硫黄山登山口に回収BOX（道道沿い）  
無料回収（協力金箱の設置をしております。ご協力お願いします。）

**羅臼町回収場所**

- 羅臼温泉野営場に回収BOX  
有料ゴミ袋（1袋100円）をご利用ください。（キャンプ場内でも販売しています。）

**回収期間** **7月～10月中旬頃まで**  
 ※硫黄山登山口は7月～9月まで

「ホテル地の涯」前のトイレ

「木下小屋」前のトイレ

携帯トイレ回収BOX（トイレ横）

### 登山口トイレ・ 回収BOX 設置場所

なるべく入山前に  
トイレを済ませましょう

登山道  
車道  
野营地

硫黄山登山口  
硫黄山 第一火口  
知床峠  
南岳  
ニツ池  
オッカバケ岳  
サシルイ岳  
三ツ峰  
三ツ峰  
羅臼平  
羅臼岳  
屏風岩  
泊場  
羅臼温泉野営場  
羅臼温泉登山口  
熊の湯  
知床峠  
羅臼湖  
知床峠  
木下小屋  
岩尾別登山口  
銀冷水

キャンプ場内トイレ

携帯トイレ回収BOX（キャンプ場ゴミ箱）

# まとめ

- 海域管理の取組
- ダム改良によるサケ科魚類の産卵床増加
- 野生動物や漁業のエコツアーリズムの推進
- 知床半島先端部や五湖の利用ルール作り
- 漂着ゴミなど環境保全への取組
- 環境保全意識の向上
- エゾシカやヒグマ対策が大きな課題
- 観光客の減少